

第 3 調查研究

1 厚生労働省研究班による多目的コホート研究

(1) 事業概要

厚生労働省の研究事業で生活習慣病に関するコホート研究を全国12ヶ所で実施している。対象地区はうるま市（旧具志川市）と恩納村で平成元年12月31日に在住していた昭和5年から昭和24年生まれの方を対象に平成2年度からスタートした。

(2) 対象者の状況

ア 転出、再転入について

平成23年の転出は計34名、累積で3,568名であった。再転入は計30名、累積で932名であった。

イ 死亡について

平成23年の総死亡数は159名であった。死因別には、がん56名、脳卒中3名、心筋梗塞246名であった。22年間の累積死亡2,164名中がんによるもの820名、脳卒中によるもの208名、心筋梗塞によるもの246名であった。対象者のこれらの割合は約59%となっている。

ウ 平成23年までのがん罹患確認累計で1,982名 I D比（罹患／死亡）は2.41（1,982/820）であった。臓器別では、大腸がんが最も多く（447名）、肺がん（237名）、胃がん（225名）、乳がん（188名）の順であった。年次推移を見ると、がんは平成2年38名に対し、平成23年141名と約3倍になっている。

エ 協力医療機関別疾病登録状況

14医療機関中、出張採録をしている県立中部病院、中頭病院からの登録が全数の87%を占めている。死亡票からの登録は4.3%、沖縄県地域登録（沖縄県がん登録事業、脳卒中情報システム事業）から13.2%が登録されている。

(3) 公開講座

ア 日時：平成23年8月18日（木）

イ 場所：沖縄県中部福祉保健所 3階研修室

ウ 参加者：各医療機関・市町村及び一般県民68名

エ 内容：

(ア)がんの原因と予防

講師：国立がん研究センター がん予防・検診研究センター
予防研究部 部長 津金昌一郎

(イ)がん検診の最新情報

講師：国立がん研究センター がん予防・検診研究センター
検診開発研究部 室長 寺内隆司

2 結核対策特別促進事業

結核対策特別促進事業実績書(H23年度)

都道府県(市・区)名: 沖縄県中部保健所

1. 事業名	地域DOTS事業 一関係機関とのネットワークづくり																																																																																																											
2. 事業の目的	<p>1) 背景</p> <p>中部保健所では平成15年度から服薬中断が予測されるハイリスク者に対して、訪問DOTSによる服薬確認、毎月1回事例検討会を開催し地域DOTS事業を実施した。さらに、平成16年度からは服薬中の全患者を対象を広げ、毎月1回コホート検討会・事例検討会を実施している。結核患者の入院期間が短縮され、地域での患者服薬支援がより重要となってきた。また、高齢者や合併症を持つ患者が増加し、主治医や他関係機関と密に連絡をしながら服薬支援を進める体制が必要になっている。そのため、対象者に応じた支援体制を地域に整備していくことが重要と考える。</p> <p>2) 目的</p> <p>結核患者の治療脱落中断を防止するための地域DOTSを継続できる体制をつくる。 1 患者に応じた地域DOTSメニューの実施により、治療を完了させる。 2 関係機関との連携を図り、地域DOTSにおけるそれぞれの役割を明確化し地域DOTSを推進する。 3 地域服薬支援体制の整備のため地域DOTS協力者育成をする。</p>																																																																																																											
3. 事業実施対象地域の概要 罹患率、有病率等	<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>15年</th> <th>16年</th> <th>17年</th> <th>18年</th> <th>19年</th> <th>20年</th> <th>21年</th> <th>22年</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>新登録者数</td> <td>96</td> <td>104</td> <td>114</td> <td>100</td> <td>94</td> <td>94</td> <td>77</td> <td>84</td> </tr> <tr> <td>全結核罹患率</td> <td>20.9 (24.8)</td> <td>22.4 (24.6)</td> <td>24.6 (22.9)</td> <td>21.4 (20.6)</td> <td>20.0 (19.8)</td> <td>19.9 (18.8)</td> <td>16.2 (19.0)</td> <td>17.5 (18.2)</td> </tr> <tr> <td>全結核有病率</td> <td>16.6 (23.3)</td> <td>16.2 (21.4)</td> <td>15.1 (18.8)</td> <td>10.3 (17.2)</td> <td>13.4 (16.2)</td> <td>14.6 (15.7)</td> <td>11.1 (14.8)</td> <td>11.7 (14.0)</td> </tr> <tr> <td># 平均肺結核入院期間(月)</td> <td>6.4 (4.8)</td> <td>4.6 (4.5)</td> <td>3.3 (3.9)</td> <td>3.3 (4.1)</td> <td>3.3 (4.1)</td> <td>45.0 (69.7)</td> <td>66.0 (71.17)</td> <td>49.9 (57.50)</td> </tr> <tr> <td># 平均全結核治療期間</td> <td>9.5 (11.3)</td> <td>8.6 (10.9)</td> <td>7.3 (10.2)</td> <td>8.1 (10.1)</td> <td>8.0 (9.7)</td> <td>266.0 (265.4)</td> <td>281.0 (260.8)</td> <td>232.8 (212.0)</td> </tr> <tr> <td>新登録者の30～59歳の</td> <td>38.5 (30.6)</td> <td>31.7 (26.7)</td> <td>28.9 (26.8)</td> <td>21.0 (25.9)</td> <td>26.6 (28.8)</td> <td>24.5 (23.8)</td> <td>38 (27)</td> <td>21.4 (25.2)</td> </tr> <tr> <td>新登録者の60歳以上の</td> <td>59.4 (59.2)</td> <td>64.4 (64.7)</td> <td>66.7 (65.2)</td> <td>70.0 (66.3)</td> <td>69.1 (62.5)</td> <td>73.4 (72.2)</td> <td>57 (66)</td> <td>76.1 (66.8)</td> </tr> <tr> <td>* 治療成功率</td> <td>79.3 (78.7)</td> <td>83.8 (79.2)</td> <td>74.3 (77.6)</td> <td>79.3 (77.4)</td> <td>36.7 (44.2)</td> <td>55.6 (43.6)</td> <td>66.67 (46.28)</td> <td>50.85 (63.16)</td> </tr> <tr> <td>* 治療脱落失敗</td> <td>6.9 (7.3)</td> <td>3.2 (6.0)</td> <td>8.6 (5.8)</td> <td>3.4 (5.4)</td> <td>6.7 (7.4)</td> <td>0.0 (7.0)</td> <td>0.0 (5.10)</td> <td>0.54 (7.9)</td> </tr> <tr> <td>年末病状不明者</td> <td>13.9 (16.8)</td> <td>2.1 (17.0)</td> <td>9.6 (12.6)</td> <td>3.5 (11.7)</td> <td>2.0 (14.4)</td> <td>2.0 (14.5)</td> <td>1.63 (12.49)</td> <td>5.11 (0.54)</td> </tr> </tbody> </table> <p>*喀痰塗抹陽性初回治療コホート中 #平成20年以前は月数、以降は日数 ()内は全国平均</p>										15年	16年	17年	18年	19年	20年	21年	22年	新登録者数	96	104	114	100	94	94	77	84	全結核罹患率	20.9 (24.8)	22.4 (24.6)	24.6 (22.9)	21.4 (20.6)	20.0 (19.8)	19.9 (18.8)	16.2 (19.0)	17.5 (18.2)	全結核有病率	16.6 (23.3)	16.2 (21.4)	15.1 (18.8)	10.3 (17.2)	13.4 (16.2)	14.6 (15.7)	11.1 (14.8)	11.7 (14.0)	# 平均肺結核入院期間(月)	6.4 (4.8)	4.6 (4.5)	3.3 (3.9)	3.3 (4.1)	3.3 (4.1)	45.0 (69.7)	66.0 (71.17)	49.9 (57.50)	# 平均全結核治療期間	9.5 (11.3)	8.6 (10.9)	7.3 (10.2)	8.1 (10.1)	8.0 (9.7)	266.0 (265.4)	281.0 (260.8)	232.8 (212.0)	新登録者の30～59歳の	38.5 (30.6)	31.7 (26.7)	28.9 (26.8)	21.0 (25.9)	26.6 (28.8)	24.5 (23.8)	38 (27)	21.4 (25.2)	新登録者の60歳以上の	59.4 (59.2)	64.4 (64.7)	66.7 (65.2)	70.0 (66.3)	69.1 (62.5)	73.4 (72.2)	57 (66)	76.1 (66.8)	* 治療成功率	79.3 (78.7)	83.8 (79.2)	74.3 (77.6)	79.3 (77.4)	36.7 (44.2)	55.6 (43.6)	66.67 (46.28)	50.85 (63.16)	* 治療脱落失敗	6.9 (7.3)	3.2 (6.0)	8.6 (5.8)	3.4 (5.4)	6.7 (7.4)	0.0 (7.0)	0.0 (5.10)	0.54 (7.9)	年末病状不明者	13.9 (16.8)	2.1 (17.0)	9.6 (12.6)	3.5 (11.7)	2.0 (14.4)	2.0 (14.5)	1.63 (12.49)	5.11 (0.54)
	15年	16年	17年	18年	19年	20年	21年	22年																																																																																																				
新登録者数	96	104	114	100	94	94	77	84																																																																																																				
全結核罹患率	20.9 (24.8)	22.4 (24.6)	24.6 (22.9)	21.4 (20.6)	20.0 (19.8)	19.9 (18.8)	16.2 (19.0)	17.5 (18.2)																																																																																																				
全結核有病率	16.6 (23.3)	16.2 (21.4)	15.1 (18.8)	10.3 (17.2)	13.4 (16.2)	14.6 (15.7)	11.1 (14.8)	11.7 (14.0)																																																																																																				
# 平均肺結核入院期間(月)	6.4 (4.8)	4.6 (4.5)	3.3 (3.9)	3.3 (4.1)	3.3 (4.1)	45.0 (69.7)	66.0 (71.17)	49.9 (57.50)																																																																																																				
# 平均全結核治療期間	9.5 (11.3)	8.6 (10.9)	7.3 (10.2)	8.1 (10.1)	8.0 (9.7)	266.0 (265.4)	281.0 (260.8)	232.8 (212.0)																																																																																																				
新登録者の30～59歳の	38.5 (30.6)	31.7 (26.7)	28.9 (26.8)	21.0 (25.9)	26.6 (28.8)	24.5 (23.8)	38 (27)	21.4 (25.2)																																																																																																				
新登録者の60歳以上の	59.4 (59.2)	64.4 (64.7)	66.7 (65.2)	70.0 (66.3)	69.1 (62.5)	73.4 (72.2)	57 (66)	76.1 (66.8)																																																																																																				
* 治療成功率	79.3 (78.7)	83.8 (79.2)	74.3 (77.6)	79.3 (77.4)	36.7 (44.2)	55.6 (43.6)	66.67 (46.28)	50.85 (63.16)																																																																																																				
* 治療脱落失敗	6.9 (7.3)	3.2 (6.0)	8.6 (5.8)	3.4 (5.4)	6.7 (7.4)	0.0 (7.0)	0.0 (5.10)	0.54 (7.9)																																																																																																				
年末病状不明者	13.9 (16.8)	2.1 (17.0)	9.6 (12.6)	3.5 (11.7)	2.0 (14.4)	2.0 (14.5)	1.63 (12.49)	5.11 (0.54)																																																																																																				
4. 実施期間	平成23年4月1日～24年3月31日																																																																																																											
5. 実施時期	平成23年4月1日～24年3月31日																																																																																																											
6. 実施対象者及びその規模	<p>1 中部保健所管内における服薬中の全患者(約130人)</p> <p>2 関係医療機関</p> <p>3 地域DOTS支援者:、病院病棟・外来看護師、訪問看護師、市町村保健師、在宅介護支援センター職員、ヘルパー、デイサービス職員、養護教諭、老人保健施設・老人介護施設職員、薬剤師会、結核予防婦人会、DOTS経験患者等で希望する者</p>																																																																																																											
7. 事業内容	<p>1 地域DOTSの実施</p> <p>1) 所内コホート検討会の開催(12回)</p> <p>2) 所内DOTS検討会(1回/月):DOTS実施対象者の決定、DOTS方法、進行等検討 ①訪問DOTS支援検討 :実人員1名 検討延人員1名 ②訪問・連絡確認DOTS検討 :実人員 130人 延人員 688人</p> <p>3) 退院前調整会議:随時、医療機関との調整、DOTS調整 検討実人員11人</p> <p>2 関係機関との連携</p> <p>1) 地域DOTS評価会議(1回/年):拠点病院(沖縄病院)とのDOTS評価 平成24年3月19日(月) 参加者:沖縄病院スタッフ9人 本島内保健所職員15人</p> <p>2) 拠点医療機関との連絡会の開催(沖縄病院12回、琉大病院1回):支援に関する意識の共有と役割の確認 ①沖縄県服薬手帳の運用について ②服薬支援計画票や患者面接連絡票の活用について ③外来患者事例検討会 ④地域連携パスについて</p> <p>3) 管内医療機関との連絡会議の開催(年1回 6箇所の医療機関から11人参加):支援に関する意識の共有と役割の確認 ①沖縄県服薬手帳の運用について ②各医療機関との服薬支援に関する情報交換</p> <p>3 地域DOTS協力者育成研修会</p> <p>1) 結核予防婦人会、地域の老人会、老人保健施設、医療機関への研修 年4回 参加者:結核予防婦人会13人、読谷村老人会63人、老人保健施設19人、医療機関11人 内容:管内における結核の現状と地域DOTS事業の取り組みについて</p> <p>2) 結核予防啓蒙のチラシ・ポケットティッシュ配布活動(9月27日) 参加者:結核予防婦人会19人 パネル展示及び相談事業の開催 管内大型店舗コビー (9月27日～29日)</p> <p>3) 服薬支援関係者の研修会 結核研修会:平成24年2月21日(火)昼と夜の2回開催 対象者:医師・看護師・市町村保健師・医療機関の事務担当職員・介護施設職員等 参加人員:113人(昼69人、夜44人) 内容 ①管内の結核の現状、確実な服薬支援のための患者支援 ②結核の診断と治療について ③医療施設内結核感染対策について</p>																																																																																																											
8. 本事業を実施することにより期待される効果	<p>1 患者に応じた地域DOTSメニューの実施により、治療完了させることができる。</p> <p>2 DOTS事業を通して保健所と関係機関の連携の必要性が認識される。</p> <p>3 結核治療完遂という共通目標に向けて、関係者がDOTS体制における担うべきそれぞれの役割を明確にできる</p> <p>4 地域DOTS協力者育成をすることで地域服薬支援体制の一翼を担うことができる。</p>																																																																																																											